

## 川越シャトル 1便あたりの障害者乗車数について(系統別)

◇川越シャトルOD調査結果より (P8 表:系統別券種別乗車人員)

系 統		障害者乗車人数 (7日間)	シャトル便数 (7日間)	1便あたり 障害者乗車人数
10系統	鶴ヶ島駅西口発	60	71	0.85
	霞ヶ関駅北口発	62	66	0.94
11系統	右回り	4	14	0.29
	左回り	3	19	0.16
12系統	霞ヶ関駅北口発	33	45	0.73
	西後楽会館発	35	45	0.78
20系統	川越駅西口発	18	21	0.86
	総合保健センター発	11	21	0.52
21系統	川越駅西口発	57	71	0.80
	南大塚駅北口発	52	71	0.73
22系統	川越駅西口発	27	21	1.29
	南大塚駅北口発	21	21	1.00
23系統	左回り	5	14	0.36
	右回り	1	14	0.07
24系統	川越駅西口発	5	24	0.21
	総合保健センター発	4	24	0.17
30系統	南文化会館発	153	30	5.10
	総合福祉センター発	145	39	3.72
31系統	上福岡駅西口発	47	14	3.36
	総合福祉センター発	23	14	1.64
32系統	高階市民センター発	58	14	4.14
	総合福祉センター発	19	14	1.36
33系統	寺尾折り返し場発	9	14	0.64
	川越駅東口発	15	14	1.07
40系統	東後楽会館発	20	104	0.19
	高階市民センター発	28	56	0.50
全系統		915	875	1.05

※平成27年6月23日から6月30日までの7日間における数値